



H27. 4. 3. No1334
 静岡県漁業協同組合連合会
 ☎054-254-6011 Fax054-253-9343
 編集・発行＝指導部漁業振興課
 URL:http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/

1. 県漁協女性部大会が開催される

—県漁協女性部連合会—

県漁協女性部連合会（鈴木美保子会長）では、3月11日静岡県男女共同参画センター あざれあにおいて、第58回静岡県漁業協同組合女性部大会を開催しました。当日は、参加者全員で漁協女性連綱領及び水産物消費拡大5か条を唱和し、漁協女性部の歌斉唱の後、鈴木会長が主催者挨拶し、来賓から祝辞が述べられました。

その後、静岡県下を中心に、お笑い・グルメ・旅・食育など多方面にわたる講座やアドバイスをを行っているグルメ評論家 大石正則氏を講師に迎え、「笑っちゃう食育講座～第1部 魚と静岡 第2部 魚と貴方～」と題した記念講演が行われました。参加者は、講師のユーモアを交えた講演に熱心に耳を傾けていました。

また、昼食の時間には、南駿河湾漁協吉田支所、浜名漁協、女性連や県漁連による頒布会も行われ、参加者は部員相互の親睦を深めました。

2. 県下沿海地区漁協 役員改選のお知らせ

3月に総（代）会を開催した沿海地区漁協のうち、任期満了等による役員改選を行った漁協の組合長が次のとおり決まりましたので、お知らせします。

| 漁協名 | 代表理事組合長 | 漁協名 | 代表理事組合長 |
|-----|----------|-----|---------|
| 伊豆 | 佐藤泰一（留） | 戸田 | 荒川邦夫（留） |
| 清水 | 宮城島昌典（留） | 遠州 | 加藤重信（新） |

3. 第45期生12人巣立つ

—県立漁業高等学園—

静岡県立漁業高等学園（森訓由園長）では、3月13日平成26年度（第45期生）卒業式が執り行われ、本県漁業の次代を担う12名（県内6名、県外6名）が巣立ちました。式典では、森園長から卒業生一人ひとりに卒業証書が授与された後、来賓として後援会長の荒川邦夫県漁連会長（谷澤輝雄副会長代読）、中野弘道焼津市長（高木利夫副市長代読）、加藤興志男県議会議員がそれぞれ卒業生に対し祝辞を述べられました。これに対し、卒業生を代表して伊原侑哉さん（兵庫県尼崎市出身）が答辞に立ち「県内漁業の担い手として皆様方の期待に応えられる漁業後継者になりたい」と決意を述べ、卒業式は終了しました。

なお、卒業生12名は、次のとおり漁業関係に就職が決定しています。

▽遠洋まぐろ船1名 ▽遠洋かつお船2名 ▽近海さば船2名 ▽大中型旋網船2名 ▽小型まき網船2名 ▽キンメ船1名 ▽定置網2名

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

4. 水産多面的機能発揮活動組織説明会

静岡県水産多面的機能発揮対策協議会は、3月17日県水産会館において臨時総会並びに活動組織説明会を開催しました。環境生態系活動支援事業の後継事業として25年度から開始された「水産多面的機能発揮対策事業」は、漁業関係者を中心に実施している藻場等の保全活動や海底・河川の清掃活動、ダイビング・釣りなどを通じ一般住民と連携した海岸や河川流域の環境保全活動、さらに地域住民を対象とした漁業体験・教育啓発活動など水産業の再生・漁村の活性化など、広く公益に資する活動が効果的かつ継続的に実施されるよう支援を行う事業です。

説明会では、現在事業を実施している9団体が26年度の活動内容と今後の取組みについて報告を行いました。なお、事業実施の活動組織は以下のとおりです。

伊豆 FNY 活動組織 北限域（内浦湾）の造礁サンゴ群落保全会 狩野川環境振興会 安倍藁科川協会 榛南磯焼け対策活動協議会 浜名湖水産環境協議会 松崎地域資源を守る会 静岡県超短波漁業無線海難救助活動組織 南伊豆伊浜藻場保全協議会

5. 漁業経営セーフティーネット構築事業

漁業者の経営安定対策として平成22年度より実施されている燃油・配合飼料の価格高騰時に備えた「漁業経営セーフティーネット構築事業」の配合飼料において、平成26年度第3四半期（10～12月）の平均価格が173,548.6円/トとなり、補填金の発動ライン（7中5平均価格×1.00=163,211.5円/ト）を上回ったため、補填単価10,330円/トが確定し補填が発動されました。また、燃油は、原油価格の値下がりにより当該四半期の平均価格が発動ラインを下回ったため、補填金の発動はありませんでした。

6. 本会 人事異動のお知らせ

本会では、次のとおり職員の人事異動を発令しました。（カッコ内は旧役職）

◇異動（昇格含）4月1日付 ▽販売部長兼静岡事業所長 渡辺克己（販売部長）▽指導部協同組合課長代理兼漁業振興課 前田 努（沼津事業所長兼沼津港湾事務所長）▽沼津事業所長兼沼津港湾事務所長 牛島秀和（静岡事業所長）▽焼津事業所担当主任 塚原善樹（焼津事業所）▽静岡事業所担当主任 鈴木健介（指導部協同組合課兼漁業振興課）▽温水利用研究センター沼津分場生産担当主任 山梨靖行（温水利用研究センター沼津分場）

◇新規採用 4月1日付 ▽静岡事業所 近藤 壮 ▽温水利用研究センター 新藤広基 ▽あさり出荷センター 吉田 響

◇退職 3月31日付 ▽高橋正典（あさり出荷センター）▽池田 正（総務部付・静岡協同商事有限会社出向＜嘱託＞）▽稲葉義之（温水利用研究センター＜嘱託＞）▽八重田 達（清水給油所＜嘱託＞）

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう